

1 学校教育目標・重点目標

学校教育目標	
豊かな心と広い視野、創造的な姿勢を持ち、主体的に社会貢献できる、心身ともにたくましい人間を育てるために、以下の3点を旨とした教育を推進する 1 自らの生き方を考えるとともに、思いやりの心と社会規範意識を持ち、時代の変化に対応できる柔軟かつ能動的で個性豊かな人間性の醸成 2 自分の興味や適性を認識し、将来の主体的な職業選択の実現に向けて着実に努力していく能力・学力を持つ生徒の育成 3 地域の自然や歴史・伝統を理解し、地域の産業や文化の発展に寄与するとともに、広く世界に目を向け、社会の発展に創造的に貢献できる生徒の育成	
今年度の重点目標	
① 信州の総合学科高校としてのあり方を再検討し、地域との連携を充実させたキャリア教育体制を更に強化する ② 主体的・探究的な学びをととして、生徒一人ひとりが目的意識を持ち、校内外の学習活動に取り組めるよう支援する ③ 基本的生活習慣を向上させ、安全安心な環境を維持し、いじめを許さない人権教育を推進する	

2 評価項目・評価の観点

対象		評価項目	評価の観点	重点	成果と課題	評価	今後の取り組み
企画・推進		組織の連携	各部署と連携をとりながら、現状の課題の共有、将来に向けた改善、対応に取り組むことができたか	①②③	現状の課題の共有、将来に向けた改善に取り組んだが、より検討が必要である。	B	検討する時間を多く取り、対応していかなければならない。
教務	教務	情報の共有・発信	生徒の基本的な生活習慣の向上や安心安全な環境維持のため、各種情報を適切に生徒・保護者、職員に提供することができたか	①	学校生活および家庭での日常生活が無事に送れるよう注意喚起を中心に、オクレンジャーを利用しながら情報発信の充実が図れた。遅刻・欠席連絡をオクレンジャーでできるようにした。	B	列車の遅延等、スムーズな情報発信が行われていくよう心掛ける。
			地域の方や中学生に、ホームページ、学校開放を通じて、総合学科高校としての本校の教育活動や魅力を伝えることができたか	②	本校HP等の充実を図り、公開授業および学校開放、体験入学等の情報を各中学校・地域へ発信できた。日常の学校活動の様子も地域に向けた情報公開ができた。	B	学校開放、公開授業、中学生体験入学等、積極的な参加を促し、地域に開かれた教育現場を目指す。
	進路学習指導	学力の向上	生徒一人ひとりが基礎学力を定着できるように、学力向上を目指した主体的・探究的な学びの授業を行うことができたか	③	生徒一人ひとりが基礎学力を定着できるようにICT機器も活用しながら、授業を工夫し、主体的・探究的な学びとなるよう授業を行うことができた。	B	さらなる授業改善、教育の情報に関するアップデートを図り、学力向上に役立てたい。
			進路希望者の進路実現のため、放課後の学力補充や長期休業を活用して、充実した補習を実施することができたか	③	進路実現のため、朝、放課後、長期休業を活用して、進学補習を実施できた。希望者にスタディサブリ高校講座の学校申し込みをし、オンライン学習での補習の取り組みを行った。	A	今後も継続して指導を行う。
キャリア教育		指導体制の充実	全職員が一丸となって生徒一人ひとりに応じた取組を支援することができたか	②	全職員が一丸となって、作文・小論文指導や面接対策指導を行い、生徒一人一人に応じた取り組みを行うことができた。	A	今後も継続して指導を行う。
産業社会と人間総合的な探究		地域との連携を充実させたキャリア教育の推進	生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向け「産業社会と人間」をはじめとし、インターンシップや地域との連携事業の中でキャリア教育が十分に行うことができたか	①②	充実したキャリア教育を実践できた。特にインターンシップは学年全体で取り組むことができた。	A	引き続き、インターンシップの取り組みを充実させる。
		社会・地域教育の充実	社会や地域について、生徒一人ひとりが理解を深め、総合学科高校生徒として広い視野と創造的な姿勢を持てるように職員全体で支援することができたか	①	産社・探究や専門的な教科では充実しているが、各教科へ広げたい。	B	社会・地域教育を各教科へ広げ、学校全体で充実させる。
		主体的探究的な学びの充実	生徒一人ひとりの主体的・探究的な学びの学習活動を職員全体で支援することができたか	②	「総合的な探究の時間」では職員全体で支援することができているが各教科へ広げたい。	B	主体的・探究的な学びを各教科へ広げ、学校全体で充実させる。
科目選択(時間割)	科目選択に対する支援の充実	生徒の進路希望に応じた科目選択を行うための配置表(時間割)を作成することができたか	②③	希望進路ごとに選択する科目を明確にしたモデルを提示し、これに合致した科目選択が可能な配置表の作成ができた。また、卒業学年までの科目選択モデルを示し、先を見通した科目選択ができるようにした。	B	進路を見据え、目的を意識した科目選択、バランスのよい学びをするための支援を行う。	
生徒支援	生徒支援	生徒支援の充実	身だしなみ、挨拶の励行、時間厳守を重点課題とし、基本的生活習慣や携帯マナーを向上させることができたか	①	長期休暇明けや立ち番、進路活動時に身だしなみ検査や指導を実施することで身だしなみが向上した。	A	今後も継続して、指導(立ち番や巡視を含め)を行い落ち着いた学校生活が送れるようにサポートする。
	生徒相談		生徒・保護者、担任等からの相談に適切かつ迅速に対応することができたか	①	生徒・保護者、担任の悩みや困りごとに係として対応するとともに、カウンセリングや外部関連機関とも連携して対応できた。	B	生徒の特性や悩み・困りごとが多様化しており、それに応じた対応ができるよう支援していきたい。
	人権・道徳教育		人権を尊重する態度、社会規範意識を向上させることができたか	①	地歴・公民の授業の中で扱ったり、人権映画の全校鑑賞を通して、感想文を作成する等の教育活動の中で、人権意識を向上させることができた。	B	今後も現在の取り組みを継続的に実施すると共に、さらに、そこから学んだことを、日常の生活のなかで実際に活かしていけるような取り組みを大切にしていきたい。
生徒会	生徒会	生徒会活動の支援	生徒の自主的活動の企画・運営を援助し、生徒が主体的に活動できるように支援することができたか 生徒会最大の行事である文化祭では、活動を通じて職員全体で生徒を支援することができたか	②	委員会活動として新たな取り組みを行うなど、生徒が主体的に活動する場面が多く見られた。文化祭では、職員全体で企画・運営を援助し、支援することができた。	A	生徒会(委員会)を意識した活動や呼びかけが、普段の生活の中でも活発に行えるよう支援していきたい。
			ボランティア活動や地域行事へ自主的に参加できるよう支援することができたか	③	積極的に地域の行事やボランティア等に参加し、地域の方と交流する機会を持つことができた。	A	今後も生徒が自主的に活動に参加できるよう支援していきたい。
			クラブ活動の充実	クラブ活動への参加を促し、クラブ活動を通して心身の育成や充実した学校生活を送れるよう支援することができたか	①	クラブ説明会、部室一斉清掃を行った。4月時点での新入生クラブ加入率は51.6%で、例年よりやや低めであった。	B
図書	図書	図書館運営の充実	生徒が主体的に学びを深めることや進路選択ができるように適切な資料を収集し支援することができたか	②③	生徒の主体性を伸ばすためにキャリア形成につながるコーナーを設置するなどの取り組みを行った。	A	図書のもつ力を日常生活で実感できるよう、利用促進にむけて取り組んでいきたい。
保健	保健	健康で過ごしやすい学校づくり	学校全体で健康管理を進めることができたか	①	感染症対策を含めた生徒の健康観察を校内全体で実施し、健康状況の把握に努めることができた。	B	引き続き、学校全体の健康チェックや感染症予防の注意喚起に努める
視聴覚・環境整備	視聴覚	視聴覚運営の充実	校内放送や文化祭での放送業務が円滑にできるように援助することができたか	②③	放送委員会が、生徒会や係と協力して文化祭やクラスマッチの放送業務を行うことができた。	A	3年生から2年生への放送機材の説明の引継ぎを円滑に行いたい。
環境整備		資源のリサイクル化の推進	資源物のリサイクルを生徒・職員全員で進めることができたか	①	可燃物・空き缶・ペットボトルの分別が一部の生徒でできていないところがあるが、係のところでは最後点検できているのでこのまま継続していきたい。	A	各教室のゴミの分別の徹底を呼び掛ける。
	同窓会	同窓会の充実	学習・クラブ活動の支援を図り、同窓会事業等を充実させることができたか	②	各種会合行事等をコロナ禍前と同等の形で実施することができた。クラブ活動および団体活動への支援も実施できた。また、敷地の植栽の手入れによる美観の維持管理や、長らく故障していた井戸を修復することで校池の水質改善が図られたことで、環境整備に貢献できた。	A	年度末に向け、計画している各種役員会と、生徒への支援も進め実施していく。
渉外	P T A	生徒に寄り添ったP T A活動の推進	教職員と保護者および地域が連携を深め、生徒に寄り添ったP T A活動を行うことができたか	②	事業計画通りに広報紙の発行、PTA交通指導等役員の協力のもと実施できた。感染対策を徹底して学年PTA、学級PTAも実施できた。	A	事業計画は概ね終了しました。今後、卒業式前に広報紙34号の発行をいたします。